

で作ってもいいよ。 できた作品はリサ イクルできるかな? 考えてみよう。

全国牛乳容器環境協議会賞 『牛にゅうパックプラネタリウム』

伊藤 將汰さん 広島県広島市立矢野小学校 3年

# ●作品の大きさは?

たて、よこ、たかさそれぞれ1メートル(100cm)以内。 広がったり伸びたりするものは一番大きくしたときの大きさ。

●写真を撮ろう! 作品の写真を撮る。

●応募しよう! 写真と感想文、応募用紙を応募先へ送ろう。 詳しくは、別紙「応募要領」をご覧ください

全国の小学校1年生~6年生 ●募集対象 ●募集期間 平成29年9月1日~10月20日(必着)

●応募先 〒113-0033 東京都文京区本郷2-17-5-801「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」事務局

『おすわり牛にゅうパックプ

ランター君』2014年(3年)

●お問合せ先 応募先に同じ。

『はしご車出動』

2006年(4年)

Tel.03-5804-6573 Fax.03-3816-8359 受付時間:土・日・祝日を除く 9:30~17:00

# コンクール2017

毎年、ものを作る楽しさにあふれた、アイデアと工夫いっぱいの 作品が寄せられています。そして感想文には「エコって?」「なん でリサイクルするんだろう?」「こうすれば地球にやさしいよね」な ど、いろいろな気付きがつづられています。



優秀賞 『牛乳パックトイレ 山﨑 光将 さん 神奈川県平塚市立



審査基準: 別紙応募要領をご覧ください。

一次審査: 平成29年10月26日(木)

30作品を選考。選出された作品は、実物を送っていただきますので、それまで作品を保管しておいてください。 平成29年11月14日(火) 30作品を実物で審査。

# 審査結果の発表

審査終了後応募者に通知。12月初旬に次のホームページで公表。http://www.packun.jp/

表彰式: 平成29年12月9日(土)於「エコプロ2017」全国牛乳容器環境協議会ブース。下記賞入選の7名を表彰。

○優秀賞 2点 ○最優秀賞 1点

以下各1点

○全国小中学校環境教育研究会賞 ○全国牛乳パックの再利用を考える連絡会賞

○全国牛乳容器環境協議会賞 ○日本乳業協会賞

以上、受賞者には賞状ならびに盾と副賞(工作キット、再生紙レターセット、再生紙トイレットペーパー100ロール入り1箱)を 贈呈。

○佳作 一次審査通過30作品のうち、上記各賞選外の23作品 賞状と副賞(再生紙レターセット、再生紙トイレットペーパー100ロール入り1箱)を贈呈。

\*応募者全員に参加記念品(再生紙画用紙帳)をプレゼント

# 審査委員

『指人形・きつね君』

2002年(4年)

『けんだま』2005年(1年)

委員長: 銭谷 眞美 委員:青山和夫 柏木 順二 小山 成志

齊藤 英行 西野 真由美 蓮池 守一 平井 成子

本郷 秀毅

公益財団法人日本環境協会専務理事 全国小中学校環境教育研究会会長 株式会社教育新聞社社長 国立教育政策研究所総括研究官

全国牛乳容器環境協議会会長

東京国立博物館長(元文部科学事務次官)

日本基礎教育学会副会長(元全国連合小学校長会長) 全国牛乳パックの再利用を考える連絡会代表 一般社団法人日本乳業協会常務理事 (敬称略、五十音順)

一般社団法人日本乳業協会

「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」を

応援しています。

全国牛乳容器環境協議会

『みんな幸せおさかなセンス』 『テニスラケット』2013年(1年) 『風向計』 2015年(5年) 2007年(4年)

『きょうりゅうづくり』

2016年(1年)

主 催:「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」実行委員会 援(申請中):文部科学省、農林水産省、環境省(申請済)、公益財団法人日本環境協会、全国連合小学校長会、東京都公立小学校長会、全国小中学校環境教育研究会、全国牛乳パックの再利用を考える連絡会、株式会社教育新聞社





『鳥の親子』2004年(2年)

『子犬のパックちゃん』

2008年(2年)